

ふれあいラボ通信



Vol. 3 平成28年度晩秋号 2016.12 発行 ふれあいラボ TEL092-327-8181

1. ふれあいラボがリニューアルしました！

ふれあいラボは新しく生まれ変わりました。健康福祉センターふれあいの玄関から左手へ進むと、糸島市のイメージキャラクターいとごんのパネルが皆様をお迎えします。ラボの中には以前より広々としたスペースとなり、健康に関する様々な機器を体験することが出来ます。また、休憩や打ち合わせに利用できるスペースもございます。個人はもちろん施設やボランティア・サークル活動での見学も大歓迎です。皆様のお越しをお待ちしております。



2. 「しんのすけくん」の贈呈式が行われました

10月25日住友理工(株)は心肺蘇生法(心臓マッサージ)の訓練をサポートする胸骨圧迫 訓練評価システム「しんのすけくん」を糸島市に寄贈しました。「しんのすけくん」は、音声ガイダンスを頼りにリアルタイムで表示される画面を見ながら、心臓マッサージの訓練を受けることができる製品です。圧力検知センサー「スマートラバー(SR)センサ」を応用して、心臓マッサージにおいて重要な要素である圧迫位置、圧迫の深さ、リズムなどを検知。要素ごとに得点化し客観的に評価することにより、訓練の質の向上を図ります。

贈呈式はふれあいラボで行われ、同市からは月形祐二市長、濱地広喜消防長らが、住友理工(株)からは松井社長らが出席。市消防本部の職員のデモ実演の後、松井社長がしんのすけくんを月形市長らに手渡しました。



ふれあいラボでは「しんのすけくん」を体験できます。いざという時のために、皆さんも練習してみませんか？

3. 第7回可也校区文化祭に参加しました。

10月29日、30日の2日間、可也公民館で可也校区文化祭が開催されふれあいラボも参加しました。展示コーナーでは歩行アシストスーツの展示や、足圧計やSRソフトビジョン（体圧センサー）の測定体験を行いました。両日で約300名の方にバランスチェックを体験していただきました。



ふれあいラボを知らない方、行ったことがないという方も多く、今後も皆様にもっと知っていただけるようなイベントに参加していきます！

4. ふれあいラボは、研究会・研修にも対応

11月3日、「2016年度職場における転倒災害防止研究会」が、ふれあいラボで開催されました。ふれあいラボ見学も、プログラムに組み入れられ、活況を呈していました。



研修室

ふれあいラボのある「健康福祉センターふれあい」には、研修室が複数あります。糸島で「研究会」「研修会」を行い、ふれあいラボ見学をプログラムに組み入れてみてはいかがでしょうか？

5. インドネシアJST視察団の皆さんがラボを見学

11月17日、JSTからサイエンスプランによる招へいで、インドネシアよりJST使節団の皆さんがふれあいラボへ見学に来られました。機器の説明に熱心に耳を傾け、アシストスーツや床ずれ防止マットレスなどを体験されました。

